### 発行編集 愛島公民館

愛島笠島字上平27 TEL 382-2422 FAX 382-2434 No.486 2023年 3月号



題字が愛島小6年髙木美莉亜さんの作品に替わりました!詳しくは第4面で!

## 公民館だより



HP はこちらから↑

2022-23愛島への愛をこめて

## 公民館職員の思い出スナップショッ

令和4年度も「主役は地域の皆さん」でした!

ふるさと愛島を愛する皆さんとの印象深い思い出を職員3名が文章にしたためました。



最近の甲子園大会には息子の野球仲間が出場することもあって、夏の楽しみのひとつとして応援に熱が入ります。

さらに、この夏は、仙台育英高校の優勝と二人の愛島っ子の 活躍に毎試合目が離せませんでした。

佐藤君も森君も少年野球のころから知っているので、偉業を成し遂げた姿は感無量です。そして、監督のあの言葉・・・。

二人を通してコロナ禍で頑張る若者にエールを送りたく、取材をお願いし、数年ぶりの再会を果たしました。立派になった姿と、時折見せる変わらないあどけない表情に優勝だけじゃない、たくさんの大切なことを教えてもらいました。

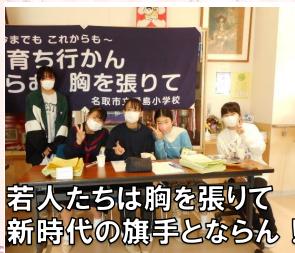
改めて、優勝おめでとう。そして感動をありがとう!(佐藤 絵美)

CAN COMPANY



この講座の受講生は、2年連続で受講された方がほとんど。 受講生一人一人が、ガイドとしての実力を身につけ、愛島ガイド のプロフェッショナルとなりました。各チームで企画した「まち歩 き」の参加者は皆さん大絶賛。「また参加したい!」と多くの声を いただきました。なぜ、こんなにも参加者を魅了するコースがで きたのでしょうか。それは「愛島の良さをみんなに知ってほし い!!」という熱い心が込められた「まち歩き」になったからです。 受講生の情熱は参加者だけでなく、見学を渋っていた企業も 動かしました。今後もガイド活動を継続し、必殺技「愛島愛」で 「愛島を愛する人」を増やしてほしいと願っています。

(洞口 ちあき)



今年度は一中生との関わりが多かった1年でした。一中で開催したランニング講座、夏期・冬期休暇時の公民館の自習室利用、そして、公民館まつりの係員参加で関わりました。

中でも特筆したいのはまつり。受付や記録写真の撮影、展示の撤収作業などを高い水準で担ってくださり、2日開催で延べ 9人の一中生及び一中出身の高校生に協力いただきました。

その姿を見た地域の方々は「やはり活気が出ますね」と大変 ご感心でした。生徒の皆さんは勉強や部活などもある中、参加 いただきありがとうございました。

来年度は皆さんとのコミュニケーションをより一層深めて、地域での活躍や成長を後押ししていきたいです。(富田 一博)



### ◆コロナ禍で多くの活動は実施できず

新型コロナウィルスの感染は、今年度も、第7波、第8波を繰り返し、とりわけ子どもへの感染が多くなって、学級閉鎖も繰り返されました。地域の人から子どもへの感染、逆に子どもから地域の人への感染を防止するため、以前に行っていたミシン指導や給食補助など授業の中へ地域の人が入っていく多くの協働活動が実施できなくなりました。

### ◆地道な学校支援活動に邁進

そのような中でも続けてきたのは、子どもとの接触の少ない図書館支援(返却本の整理・ブックコート)と屋外で行う下校見守り(月曜一斉下校時)でした。4月から11月までで66件、延べ114名にご参加いただきました。その他、2学年のまち探検の見守り、3学年の昔話を聞く会、各学年の学習発表会の検温チェック・駐車場管理、PTA奉仕作業の協力、雑巾の作成などを行ってきました。令和3年度に参加いただいた方たちの声をひろいました。

- \*子供たちと接することはとても楽しいです。
- \* コロナ禍で小学校の子どもたちと接することが通学路だけとなり、寂しい感じがします。
- \*地域の大人の方々と接することで、子供たちも私たちも感じるものがあります。
- \*地区外の子供たちと顔見知りになれた。学校以外のところで会っても覚えていて、挨拶をされて嬉しいです。
- \* 学び舎である小学校の活動等が私たち地域住民に直接伝わってくるので関心が高まって良かったと思います。
- \*児童が地域の方と廊下ですれ違ったり挨拶を交わしたりすることで、学校はいろいろな人の協力で成り立っていることが少しでもわかってくれると嬉しいと思います。

### ◆親・教師・地域の人たちみんなで子どもたちのことを考えた「研修会」

令和3年度、中止を余儀なくされた、協働活動を学ぶ研修会を開催しました。参加者の声を一部紹介します。

- \* 普段、お話をすることのない地域の方達と話し合えてよかった。
- \*子どもたちのために何をしたら良いのか、大人の考えを共有する機会になった。
- \*地域学校協働活動=「地域のつながりをしっかりつくること」で、「学校応援団をつくること」ではないと知った。
- \* これまでの協力体制に、さらにたて、よこの連携を取りながら「地域づくり」を進めることが必要と学んだ。
- \* 自分達も子どもたちも10年20年後に愛島を好きと言えるように愛島を大事にしたい。
- \* 多くの親に参加して欲しいと思った。

#### ◆子どもとかかわる機会をもっと多く

9~10月に、愛島地区の教育機関、各種団体、町内会等に対して、子どもと係る事業の調査を行いました。学校の授業支援も含め90項目もの活動がありました。地域の人々が子どもと係る事業をより豊かにし、「子どもたちを真ん中に地域みんなが力を合わせる」を推進しましょう。 (連絡先:地域コーディネーター 中山 090-5839-3286)

愛島公民館より

地域と中高生をつなぐ!!

## 公民館部

ただいま **準備中** 

どんな楽しいこと をしようかな?

公民館まつりで活躍してくれた中高生を中心に、公民館サポーターの立ち上げ準備中!写真のこの日は職員と仮入部の部員たちとの決起集会。

現在、「もっと名取を知る移動研修」や「地元探検まちあるき」、地域の方との交流会も計画中。中高生が地域に飛び出して活躍します。

詳細は公民館だより4月号で。新入部員も大募集♪

令和5年は公民館部がアツい?今後の公民館部の活躍にご期待ください!



# 愛島寄草⑪ 展終回「愛島ネタでラジオ番組やってました」

橋本 かほり (名取市放送部/愛島公民館長)

昨年秋まで『名取☆もうそうし night』と言うラジオ番組を制作していました。『名取への愛があふ れて止まらない』を合言葉に、「太陽デパート」や「昔の閖上」など市民の共通記憶に残るモノ、「手倉 田のモアイ像」や「増田のコスプレスタジオ」など誰もが気になるモノを取り上げ放送してきました。

番組では愛島も取り上げました。「実方にうたを捧げ night」は藤原実方公に5人の姫が求愛すると いうミニドラマ、「たけのこ狩ら night」はたけのこ収穫体験の体当たりレポートでした。「里山に抱か れて暮らさnight」では、出演者に「家の裏は『きのこの山』か『たけのこの里』」、「身内にマムシに噛 まれた人がいる」などの里山あるあるを語ってもらいました。

中には愛島公民館で収録したものも。「ご飯のお供をおいしくいただ いてみ night」では愛島産新米を調理室で炊いて味わい、「公民館に行 ってみ night」では公民館職員に地域の方々との交流の温かさを教えて もらいました。

番組は第200回を最後に無期限の充電期間に入っています。いつか 再開の日が来たら、愛島に赴任して出逢った魅力的な人・モノ・ことを、 もっとたくさん・もっと掘り下げて紹介したいと心に誓っています。

2021年5月号より掲載してきました「愛島寄草」は今回が1stシーズン最終回です。 執筆いただいたみなさまに心より感謝申し上げます。



仙台空港

宮城県仙台地方ダム総合事務所コラボ連載



今日は天気が良かったので、メ ーデ君と川内さんは五社山に登 って展望広場から川内沢ダム建 設現場を見に行ってきました。



すごくきれいな眺めだったね!ダム建設現場がよく見えたよ!

そうね!天気が良かったから仙台空港や牡鹿 半島も見えたわね!



令和5年1月5日 撮影



川内沢ダムが完成したら、とってもきれいな景色になるんだろ うな~。川内さん、また登ろうね!

もちろんよ!私はまた上空からご一緒するわ! この場所が皆の思い出の地になると良いわね!



ダムについての問い合わせ 宮城県仙台地方ダム総合事務所 Tel022-372-2927

## 1/28「コロナ禍のモヤモヤを語ろう」~愛島オンラインサロン報告~

第3回のサロンでは、コロナ禍で感じたことを共有しました。交わされた意見をいくつか紹介します。

○コロナ禍で増えた超過死亡数※について

※超過死亡数とは、実際の死者数から過去のデータを基に統計的に予測された 死者数を差し引いた数を指す。日本では国立感染症研究所が算出している。

超過死亡数増加の理由としては、1コロナ感染説、2医療ひっ迫説、3外出自粛による老衰 説、4ワクチン副反応説などが考えられているが真偽が分からない。どの要因が主なものなの か、複合的なものなのか、今後の感染症対策を考えるためにも原因の究明が求められる。

○人との関わりについて

ここまで長きに渡ると、なくなってしまった人間関係もある。オンライン会議の手法が普及し 便利な反面、交流や懇親という点では対面とは違うと感じている。

○子どもへの影響について

3年近くマスクが常態化しているので、コミュニケーションの発達に支障がないか心配。

○情報の受け取り方について

テレビは一方的な情報しか流さない。「賛成、反対、どちらでもない」など多角的な情報に触 れ判断する必要がある。今はインターネットもある。情報は自分で取りにいかないと。



バランスボール 乗りトミー

春のサークル体験まつり

春休みは公民館 に行かなきゃ! 心躍る春。新しいことに挑戦してみませんか? 小学生だけでなく、大人の参加も大歓迎!

手芸、卓球、将棋、バドミントン、レクダンス

韓国文化、吹矢、童謡、ギター、3B体操

体験の内容、実施日、募集人数、参加費等を記載した案内を後日学校で配布します。 愛島小以外の児童生徒、地域の方は公民館窓口でお受け取りください。



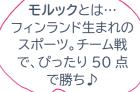
期間:3/27(月)~4/7(金)(土日除<) 時間:各サークル・愛好会の活動時間

春休みはみんなでモルックしよう!

14:00~15:00 は、毎日**モルック体験**を開催。 申し込み不要。お友達と一緒にご参加ください!

(雨天時は屋内でボッチャの体験会)

←不二腰 あいこ(15)永遠の15才









冬休みの時期に、愛島小学校児童の皆さんへ「**愛島**」の文字を 課題にした書道作品を募集しました。書道愛好会「墨遊会」の皆 さんに審査いただいた結果、最優秀作品に選ばれたのは

## 髙木 美莉亜 さん(6年生)

でした。(拍手:パチパチパチ)高木さんの作品は今月号のタイトルとしても掲載させていただきました。

惜しくも選ばれなかった作品も大人以上に見事な作品ばかりでした。作品を提出していただいた皆さん本当にありがとうございました。

応募いただいた6点の作品は、館内の多目的スペースに3月 中旬まで展示していますので、ぜひご覧ください。









### 愛島小学校からのおねがい

校庭の次の樹木について、植えられた時のいきさつ (例:●●さんが寄贈した)をご存じの方は小学校に ご一報ください。

- ◆プール脇のケヤキ
- ◆プレハブ周りのメタセコイヤ 等

現在、敷地内樹木の整理(伐採含む)を検討しています。 【連絡先】愛島小学校 Tel382-2538

### 公民館を考えるつどい 2023 参加者募集

「まなぶ・つながる・はぐくむ」地域住民が集う、学びの拠点をめざして

【日時】3月29日(水)13:30~17:00

【会場】名取市文化会館小ホール

【対象】市民の方60名程度

【内容】第1部 映画上映『みんなの学校』 第2部 対話の時間

【申込み】生涯学習課か公民館へ(〆切3/24(金))

上の**二次元コード**からも申込可

【問合せ】生涯学習課

Tel724-7174 Fax384-9690

### 令和5年度胃がん検診(問診、胃部エックス線 検査(バリウム検査))を実施します

申込みは右の二次元コード (受付期間:3/1(水)~3/17(金)) または保健センターにお電話で!



【日程】①4月26日(水) ②4月27日(木) 【受付時間】7:30~10:00 【会場】愛島公民館 【対象者】40歳以上の方(合和6年4月1日現在) 【負担金】一般1,600円

うち国保加入者1,100円、70歳以 上500円 ※生活保護の方は無料

【連絡先】保健センター 16.382-2456

### 子育て支援事業「にこにこタイム」へのお誘い

【内容】新聞紙遊びを楽しもう

【日時】3月16日(木)10:30~11:30

【場所】愛島児童センター

【対象】〇歳~未就学のお子さんとその保護者

【連絡先】愛島児童センター Tel382-1213